1）事　業　報　告　書

1　会員の状況　　（令和３年３月３１日現在）

区分／支部	市町村	土地改良区	農業協同組合	計	前年比 増	前年比 減	付記
県　北	8	１１	0	１９			
県　中	１２	１５	2	２９		2	郡山市河内土地改良区･大越町土地改良区(2.5.25解散のため脱会)
県　南	9	１４	1	２４			
会　津	１３	２１	0	３４			
南会津	4	4	0	8			
相　双	１２	１１	0	２３			
いわき	1	8	0	9			
計	５９	８４	3	１４６		2	

2　役職員の状況

（1）役員　　（令和３年３月３１日現在）

役名	定数	現在数	備考
理　事	１７人	１４人	本田　陸夫（R2.11.13退任） 長南　太一（R2.11.30退任） 穴澤　　晃（R3.1.19退任）
監　事	３人	２人	菅野　典雄（R2.10.26退任）

（2）職員（令和３年３月３１日現在）

総務企画部	農村振興部	計
２３	３８	61人

3　総会及び役員会等

区分	開催年月日	開催場所	主なる審議事項
総　会	3. 3.16	福島市	・令和元年度事業報告･財産目録及び収支決算の承認について ・令和２年度事業実施状況及び一般会計･特別会計中間監査の結果報告の承認について ・令和２年度一般賦課金の免除会員について ・令和２年度事業変更計画及び一般会計･特別会計収支予算の専決処分の承認について ・令和３年度賦課基準及び徴収方法について ・令和３年度役員報酬について ・令和３年度事業計画及び収支予算について ・役員の補欠選任について
理事会	2. 6.23	土地改良会館	・令和元年度事業報告・財産目録及び収支決算の承認について ・令和２年度一般賦課金の免除会員について ・諸規程の一部改正について ・濃度計量証明事業規程の廃止について ・土地改良基金融資保証審査委員会委員の委嘱について
〃	2.12.18	〃	・諸規程の一部改正について ・令和２年度事業変更計画及び収支補正予算について

区　　分	開催年月日	開催場所	主　な　る　審　議　事　項
理　事　会	3. 2.16	土地改良会館	・諸規程の一部改正について ・令和３年度賦課基準及び徴収方法について ・令和３年度役員報酬について ・令和３年度事業計画及び収支予算について ・第６３回通常総会提出議案について
〃	3. 3.16	福島市	第６３回通常総会の議事運営について
監　事　会	2. 6.23	土地改良会館	・令和２年度監査計画について ・令和２年度一般賦課金の免除会員について
〃	2.10.23	〃	令和２年度中間監査の施行方法について
〃	2.12.18	〃	令和２年度事業変更計画及び収支補正予算について
監　　査	2. 6.23	〃	令和元年度事業報告・財産目録及び一般会計・特別会計収支決算について
〃	2.10.23	〃	令和２年度事業実施状況及び一般会計・特別会計の中間監査について
功労者及び優良団体表彰選考委員会	2. 7.27	〃	令和２年度全国土地改良事業功績者表彰候補者の選考について
〃	2.12.10	〃	第６２回（令和２年度）土地改良功労者及び優良団体表彰の選考について
土地改良基金管理委員会	2. 5.25	書面議決	・令和２年度土地改良基金収支決算の承認及び残金等の処分方法について ・土地改良基金の運営に係る意見書について
農家負担金軽減支援対策審査委員会	2.12.23	持ち回り	土地改良平準化事業の変更について
農道台帳管理委員会	3. 2.26	書面議決	令和２年度農道台帳管理事業農道管理の実施状況についてほか
土地改良区体制強化事業（管理運営体制強化委員会）	3. 3.23	書面議決	令和元年度収支決算報告についてほか
土地改良区体制強化事業（受益農地管理強化委員会）	3. 3.29	書面議決	令和元年度収支決算報告についてほか

4　会議及び研修会等

（１）全国関係

区　　分	開催年月日	開催場所	会　　議　　名	主　　な　　内　　容
全　土　連	2. 5.27	書面会議	令和２年度農業農村整備広報担当者会議	令和元年度の主な取組実績ほか
〃	2. 8.27	オンライン	令和２年度会計指導員育成研修会	土地改良法の概要ほか
〃	2. 9.18	書面議決	疏水ネットワーク令和２年度通常総会	令和元年度事業報告及び決算報告についてほか
〃	2.10. 1	福 島 市	令和２年度換地関係異議紛争処理実務研修会	換地を取り巻く状況についてほか
〃	2.10.14	オンライン	都道府県水土里ネット事務責任者会議	令和３年度農業農村整備事業予算（概算要求）の説明ほか
〃	2.11.20	東 京 都	農業農村整備の集い	事例報告ほか
〃	2.11.26	福 島 市	令和２年度土地改良施設の整備補修事例検討会	診断・管理指導の技術の共有化を図るための事例の選定
〃	3. 1.15	オンライン	都道府県水土里ネット事務責任者会議	令和３年度農業農村整備事業予算（政府原案）の説明ほか
〃	3. 1.15	オンライン	令和2年度第1回水土里情報システム2021構築業務会議	業務概要の説明ほか
〃	3. 1.26	オンライン	令和2年度第1回水土里情報利活用促進会議幹事会	農林水産省の施策情報についてほか

区　　分	開催年月日	開催場所	会　　議　　名	主　な　内　容
全　土　連	3. 2. 2	オンライン	令和２年度農家負担金軽減対策事業担当者会議	農家負担金軽減支援対策事業等についてほか
〃	3. 2.25	オンライン	都道府県水土里ネット事務責任者会議	令和２年度事業報告・令和３年度事業計画等の説明
〃	3. 3.23	書面会議	令和２年度全国水土里情報利活用促進会議	令和３年度活動計画及び予算ほか
〃	3. 3.25	東 京 都	第６３回通常総会	全国土地改良事業団体連合会定款の一部改正についてほか
全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会	2. 7.15	書面議決	令和２年度総会	令和元年度事業報告及び決算報告についてほか
〃	3. 2.25	オンライン	令和２年度情報交換会	土地改良区と多面的機能支払活動組織との連携促進についてほか
農業農村整備情報総合センター	2. 6.19	書面議決	令和２年度定時総会	令和元年度計算書類等の承認の件についてほか
〃	3. 2.18	オンライン	標準積算システム令和２年度第２回運用管理者説明会	説明会動画サイト開設のお知らせほか
農業農村工学会	2. 8.25	オンライン	第６９回農業農村工学会大会講演会	中山間地域の用水管理を農村計画から考えるほか
地域環境資源センター	2.10. 9	オンライン	農業集落排水施設に係る新技術普及研究会令和２年度総会	昨年度の活動報告ほか
〃	3. 2.16	オンライン	令和２年度農業集落排水事業推進研修会	令和3年度農村整備事業（農業集落排水施設）の創設等についてほか
全国ため池等整備事業推進協議会	2.12. 4	書面議決	通常総会	令和元年度事業報告についてほか

（２）東北ブロック関係

区　　分	開催年月日	開催場所	会　　議　　名	主　な　内　容
東北・北海道土地連連絡協議会	2. 5.27	書面議決	第６０回通常総会	令和元年度事業報告の承認についてほか
〃	2. 9.10	山 形 県	令和２年度東北･北海道土地連農用地集団化等換地業務担当者会議	換地に係る懸案事項の検討、協議ほか
〃	2.10.26	宮 城 県	令和２年度事務主任者会議	各土地連からの照会事項についてほか
〃	2.10.30	オンライン	令和２年度第１回事務責任者会議	全土連の賦課金についてほか
〃	2.11. 5	秋 田 県	令和２年度東北･北海道ブロック会計指導員会議	財務管理強化に関する指導業務等についてほか
〃	2.11.25	福 島 市	令和２年度東北･北海道ブロック管理主任者会議	施設管理関係業務についてほか
〃	2.11.26	福 島 市	施設･財務管理強化対策事業専門指導員会議	施設･財務管理強化対策事業の実施状況についてほか
〃	3. 1.27	宮 城 県	令和２年度東北･北海道ブロック技術主任者会議	各道県の受託状況の現状についてほか
〃	3. 2.25	オンライン	令和２年度事務責任者会議並びに農業農村整備推進意見交換会	令和４年度事業推進の要請等についてほか

（３）県内関係

区　　分	開催年月日	開催場所	会　　議　　名	主　な　内　容
福島県農業会議	2. 6.18	福 島 市	第９７回通常総会	令和２年度事業計画並びに収支予算についてほか
〃	2. 8.18	福 島 市	第９８回臨時総会	役員の補欠選任について
〃	2.11.24	福 島 市	第９９回臨時総会	役員の補欠選任について
福島県農林年金連絡協議会	2. 6. 9	福 島 市	第６１年度通常総会	令和元年度事業報告書ならびに収支決算書の承認についてほか
福島県農業団体災害対策本部	2. 6.22	書面議決	令和２年度定期総会	令和元年度事業報告並びに収支決算の承認についてほか
福島県農業団体放送企画委員会	2. 5.11	書面議決	令和２年度定期総会	令和元年度事業報告並びに収支決算の承認についてほか
福島県農業集落排水事業推進協議会	2. 7.22	書面議決	第２９回通常総会	令和元年度事業報告並びに収支決算の承認についてほか
福島県阿武隈地域振興協議会	2. 6.12	書面議決	令和２年度定期総会	令和元年度事業実績報告並びに歳入歳出決算についてほか
ふるさと福島塾	2. 6.16	福 島 市	令和２年度ふるさと福島塾推進会議	平成３１年度事業報告についてほか
福島県農業振興公社	2. 6.22	福 島 市	農地中間管理事業評価委員会	令和元年度農地中間管理事業の実施状況の評価についてほか
福島県土地改良建設協会	2. 9.15	福 島 市	令和２年度技術研修会	福島県のかんがい管理システムの現状と課題についてほか
福島県農村振興技術連盟	2.10.29	福 島 市	第２１回研修会	スマート農業に対応した農業農村整備についてほか

５　要請活動

要　請　先	実施年月日	主　　な　　内　　容
農林水産省、財務省、復興庁、福島県選出国会議員	2. 8.4	（東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会） 《農業農村整備事業等関係》 1)令和3年度当初予算の確保 2)農村地域の国土強靭化に向けた支援 3)大規模災害からの復旧・復興に係る支援 4)土地改良区組織運営の適正化に向けた支援 5)農業水利施設の維持管理に関する支援 6)農業用ため池の管理及び保全に係る支援 《東日本大震災関係》 1)農地・農業用施設の復旧・復興整備に必要な予算確保
福島県議会	2. 9.4	本会で令和３年度福島県予算編成に対する要望 1)令和３年度当初予算の確保 2)農村地域の国土強靭化に向けた支援 3)大規模災害からの復旧・復興に係る支援 4)土地改良区の経営安定のための支援 5)農業水利施設の維持・補修・更新事業の積極的な推進

要　請　先	実施年月日	主　　な　　内　　容
農林水産省、財務省、復興庁、福島県選出国会議員	2.11.20	農業農村整備の集い終了後、以下の内容について要請 （全国土地改良事業団体連合会） 1)令和3年度当初予算の確保 2)大規模災害からの復旧・復興の促進 3)農地の大区画化・汎用化の推進 4)農村地域の国土強靭化に向けた支援 5)土地改良区の運営基盤強化に向けた支援 6)農業水利施設の維持管理に関する支援 7)農業用ため池の防災対策の推進 8)緊急浚渫推進事業の推進 9)農業用ダムの洪水調節機能強化に向けた支援 10)多面的機能支払制度の予算確保 11)農村インフラの整備に向けた支援 12)農業水利施設の維持管理に関するｾｰﾌﾃｨｰﾈｯﾄの構築
〃	〃	（東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会） 《農業農村整備事業等関係》 1)令和3年度当初予算の確保 2)農村地域の国土強靭化に向けた支援 3)大規模災害からの復旧・復興に係る支援 4)土地改良区組織運営の適正化に向けた支援 5)農業水利施設の維持管理に関する支援 6)農業用ため池の管理及び保全に係る支援 7)コロナ禍における農村振興施策に関する支援 《東日本大震災関係》 1)農地・農業用施設の復旧・復興整備に必要な予算確保

6．会員の行う土地改良事業に関する技術的な指導及び援助の実績　（令和2年度）

①団体営調査設計事業収入

（単位：円）

事業別		実施計画 件数	実施計画 金額	実施 件数	実施 金額	摘要
かんがい排水事業		0	0	0	0	
土地改良総合整備事業	区画型	0	0	0	0	
	一般型	0	0	0	0	
農道整備事業		0	0	0	0	
農村基盤総合整備事業		0	0	0	0	
農業集落排水事業		1	20,000	0	0	
合計①		(1) 1	(10,000) 20,000	(0) 0	(0) 0	

②団体営地形図事業収入

（単位：円）

事業別	実施計画 件数	実施計画 金額	実施 件数	実施 金額	摘要
地形図作成事業	1	20,000	0	0	
合計②	(1) 1	(10,000) 20,000	(0) 0	(0) 0	

③受託事業収入

（単位：円）

事業別		実施計画 件数	実施計画 金額	実施 件数	実施 金額	摘要
国・県営事業	かんがい排水事業	1	10,000	0	0	
	農道整備事業	17	102,310,000	8	48,742,100	
	農地防災保全・公害対策事業	3	44,730,000	5	67,454,200	
	災害復旧事業	1	2,310,000	1	2,310,000	
	経営体育成基盤整備事業	43	591,190,000	37	504,330,240	
	中山間地域総合整備事業	7	91,800,000	6	81,961,000	
	農用地開発事業	1	10,000	0	0	
	農村振興総合整備事業	1	10,000	0	0	
	農業集落排水事業	1	10,000	0	0	
	確定測量	31	316,600,000	32	319,147,400	
	換地	52	174,560,000	39	142,913,100	
	電算業務	2	1,280,000	1	946,000	
	土地改良施設管理事業	6	129,000,000	5	103,351,600	
小計		166	1,453,820,000	134	1,271,155,640	
団体営事業	かんがい排水事業	1	10,000	0	0	
	農道整備事業	2	4,510,000	2	4,510,000	
	農地防災保全・公害対策事業	28	806,460,000	29	804,924,840	
	災害復旧事業	13	43,420,000	13	43,352,100	
	土地改良施設管理事業	124	463,780,000	124	483,948,300	
	中山間地域総合整備事業	1	10,000	0	0	
	農用地開発事業	1	10,000	0	0	
	農村振興総合整備事業	1	10,000	0	0	
	農業集落排水事業	53	370,320,000	55	363,515,900	
	その他の土地改良事業	4	450,000	5	489,670	
	確定測量	1	10,000	3	2,376,000	
	換地	1	10,000	0	0	
	電算業務	139	196,070,000	159	181,355,240	
	基盤整備促進事業	2	101,270,000	3	110,270,600	
小計		371	1,986,340,000	393	1,994,742,650	
合計③		537	3,440,160,000	527	3,265,898,290	
総計①＋②＋③		(2) 539	(20,000) 3,440,200,000	(0) 527	(0) 3,265,898,290	

注）括弧書きは補助金を示す。

７．土地改良事業に関する教育及び情報の提供

（１）①全国土地改良事業功績者表彰に全土連会長表彰１名が受賞された。
②本会における土地改良功労者等の表彰
特別功労者３名、土地改良功労者１５名、優良団体１団体、特別功労団体２団体が受賞された。
③全土連における土地改良功労者等の表彰
全土連表彰の団体の部で２団体、個人の部で３名が受賞された。

（２）①機関誌「うつくしまふくしま土地改良だより（令和２年６月号・５３４号）（令和３年１月号・５３５号）を８００部発行し、会員等へ配布した。又、ホームページについて随時更新した。
②本会概要「水土里ネット福島２０２０」を６００部発行し、会員等へ配布した。

（３）ラジオ放送（農家のみなさんへ）を毎月放送、講習会及び参考資料、パンフレット等の刊行・配布を行った。

・ラジオ放送年月日、内容等

令和２年４月２９日	令和２年度福島県の農業農村整備事業の概要について …福島県農林水産部　農村整備総室　農村計画課
令和２年５月２７日	農業水利施設の管理について …福島県農林水産部　農村整備総室　農地管理課
令和２年６月２４日	土地改良施設維持管理適正化事業について …水土里ネット福島　企画指導課
令和２年７月２３日	福島県多面的機能支払交付金優良活動表彰について …水土里ネット福島　企画指導課
令和２年８月２６日	農地・農業用施設の災害復旧事業とため池ハザードマップについて …福島県農林水産部　農村整備総室　農村基盤整備課
令和２年９月２４日	「ふくしまむらの輝き2020」写真コンテストについて …水土里ネット福島　企画指導課
令和２年１０月２８日	棚田を活用した地域づくり、始めませんか …福島県農林水産部　農村整備総室　農村振興課
令和２年１１月２４日	市民参加の田んぼアート・微生物発電について …NPOミッション　理事長
令和２年１２月３０日	大平北部ネットワークの活動状況について …大平北部ネットワーク　代表
令和３年１月３日	令和３年新年あいさつ …水土里ネット福島　会長
令和３年１月２９日	農業水利施設のストックマネジメントについて …水土里ネット福島　企画指導課
令和３年２月２４日	市民参加の田んぼアート・微生物発電について …東京薬科大学大学院　生命科学研究科
令和３年３月２４日	土地改良区の賦課金について …水土里ネット福島　企画指導課

（４）関係機関との情報交換及び協議会の開催
各種農業農村整備事業を推進するために、関係機関との情報交換や事業毎に協議会を設置し、啓発活動を行った。（各事業実績毎に記載済）

８．土地改良区体制強化事業の実績

土地改良区体制強化事業実施要綱（平成28年4月1日付け27農振第2429号農林水産事務次官通知、最終改正 平成31年3月29日付け30農振3004号）

土地改良区は、農業水利施設の管理や農業生産基盤の整備を通じた農用地の利用集積を推進する中心的役割を担う団体であり、その機能と役割が十分発揮されることが期待されている。

しかしながら、土地改良区は、未だ規模が小さく専任職員を配置できない地区も存在することから、引き続き、全ての土地改良区において、職員を配置できるように統合再編を促進するとともに、農業・農村の構造の変化や組合員のコスト意識の高まり等に対応するため、事業運営の透明化やガバナンスの強化を推進することにより、組織運営基盤の強化を図ることが必要である。

また、土地持ち非農家の増加、農業者の高齢化、地域の営農形態の多様化等に対応するため、農業水利施設の計画的かつ効率的な保全管理、所有者の所在が不明なものを含む農用地の利用集積への対応等の技術向上などによる事業実施体制の強化を図ることが必要である。

このため、土地改良区自らが主体的に将来の在り方を検討するなどの地域の自助努力を促しつつ、本事業により、土地改良区の施設・財務管理の強化、受益農地管理の強化、統合整備の推進、研修・人材育成等の土地改良区の体制強化対策を実施する。

このような状況に的確に対応するため、本会は、土地改良区体制強化事業推進室を設置して、要綱に従い次の事業を実施している。

本推進室は、上記目的を達成するため、次に掲げる事業を行った。

（１）施設・財務管理強化対策の実績

①土地改良施設の診断・管理指導の実施

ア．土地改良施設の点検・整備・操作等土地改良施設の管理に関する専門技術的な診断および指導を実施した。

（定期診断・要請診断の実施期間：令和２年７月～令和２年１２月）

区　分	指導土地改良区等数				指導施設数							指導延日数
	土改区	市町村	その他	計	ダム	頭首工	揚排水機	用排水路	樋水門	ため池	計	
定期診断指導	26	5	0	31	0	25	34	0	0	0	59	19
要請診断指導	14	2	0	16	1	1	13	12	15	5	47	10
計	40	7	0	47	1	26	47	12	15	5	106	29

イ．土地改良施設の管理のあり方等に関する研修の実施、土地改良施設の管理の啓発・支援の実施、事業主体の組織運営に関する助言及び指導を実施した。（毎月相談日を開設、５のつく日）

ウ．土地改良施設維持管理適正化事業に関する事務を実施した。

エ．会議・研修等

・「太陽光発電施設の管理に係る発電事業会計の手引き」周知のための説明会　２名出席
　期日　：　令和２年８月７日　　場所　：　仙台市　仙台合同庁舎
・福島県施設管理協議会　　１名出席
　期日　：　令和２年８月２１日　　場所　：　福島県土地改良会館
・会計指導員育成研修会　　７名出席
　期日　：　令和２年８月２７日～９月２日　　場所 オンライン会議
・令和２年度東北・北海道ブロック会計指導員会議　　２名出席
　期日　：　令和２年１１月５日～１１月６日　　場所　：　秋田県土地改良会館
・令和２年度東北・北海道ブロック管理主任者会議　　４名出席
　期日　：　令和２年１１月２５日　　場所　：　福島県　ホテル福島グリーンパレス
・令和２年度東北・北海道ブロック管理専門指導員会議　４名出席
　期日　：　令和２年１１月２６日　　場所　：　福島県　ホテル福島グリーンパレス
・令和２年度土地改良施設整備補修事例検討会　　２名出席
　期日　：　令和２年１１月２６日～１１月２７日　　場所　：　福島県　福島市杉妻会館、現地研修　桑折町他
・福島県管理運営体制強化委員会　　委員１１名書面表決
　期日　：　令和３年３月２３日

②土地改良施設の管理等に関する苦情・紛争等の対策

ア．土地改良事業の計画樹立及び土地改良施設管理等、土地改良事業の事業主体に対する相談業務を実施した。

・随時相談所を開設し、毎月２０日〆切日としている。
　なお、近年の複雑化・高度化する相談等に対応するため、法律業務の専門家として弁護士と契約を締結し、実施した。
　　事案依頼団体数　２２団体　　事案件数　６２案件（うち弁護士との相談件数は４件）
・土地改良区の未収金対策の強化を図るため、専門員による相談業務を実施した。
　　事案依頼団体数　１７団体　　事案件数　５２案件

イ．非補助土地改良事業の推進活動の策定及び制度の啓発普及活動を実施した。

ウ．２０２２年度（令和４年度）から貸借対照表の作成義務化に伴う、会計業務の巡回指導を実施した。

地区（団体数）	件数（回数）
４０地区	１０４回

エ．土地改良区の複式簿記方式への移行に伴う指導対策の強化を図るため、税理士と顧問契約を締結し、相談業務を実施した。
　　事案件数　２６案件（うち税理士との相談件数は２件）

オ．会議、研修等

・①、エと同

（２）受益農地管理強化対策の実績

①換地技術者の活動状況等の把握、その技術向上及び処遇の改善を行った。

令和２年１０月５日～１０月２３日　　換地技術者等調査実施

令和２年１２月１７日　　換地技術者等技能認定実施

令和３年２月末　　換地技術者等名簿作成

換地事務量及び事務処理能力の把握

・換地技術者

区　分	県	市町村	土改区	土地連	その他	計	適用
換地士（人）	0 (0)	0 (0)	4 (1)	9 (0)	21 (19)	34 (20)	（　　）内は非従事者
換地一般技術者（人）	0 (0)	17 (9)	34 (8)	5 (1)	8 (4)	64 (22)	（　　）内は非従事者

・換地事務量

令和元年度末換地処分未済		令和２年度面工事実施		令和２年度末換地処分完了		令和２年度末換地処分未済	
換地区数	面 積	換地区数	面 積	換地区数	面 積	換地区数	面 積
18地区	969.2ha	2地区	195.1ha	12地区	586.8ha	8地区	577.5ha

②換地専門指導員による指導

区　　分	開催日程	開催場所	対象団体	受講者数（人）
換地選定・財産管理制度活用	令和２年８月１９日	南屋形地区（南相馬市）	施行委員、換地委員 集積委員	15
換地選定・財産管理制度活用	令和２年９月９日	浮金第二地区（小野町）	施行委員、換地委員	23
換地選定・財産管理制度活用	令和２年１２月１５日	鶴谷地区（南相馬市）	換地委員	14
換地選定・財産管理制度活用	令和２年１２月１８日	山田地区（いわき市）	換地委員	9
換地選定・財産管理制度活用	令和３年３月１５日	北移地区（田村市）	換地委員	6

③換地技術者等に対する研修の実施

区　　分	開催日程	期間（日間）	受講者数（人）	開催場所
新規担当者研修	令和２年７月２９日 ～７月３０日	1.5	32	福島県土地改良会館
換地計画作成研修	令和２年７月３０日 ～７月３１日	1.5	32	福島県土地改良会館
換地計画実務研修	－	－	－	新型コロナ感染防止対策のため、資料配付のみ
農地連担化促進研修	－	－	－	新型コロナ感染防止対策のため、資料配付のみ

④換地事務についての指導及び換地事務推進の啓発の実施

・新たに換地選定を行う地区に対する事務指導と啓発を随時実施した。

県下指導換地区数（５換地区）

⑤農用地の利用集積に関する技術的指導及び啓発普及活動を実施した。

⑥会議等

・第１回　福島県受益農地管理強化対策等業務検討会　　１３名出席

期日　：令和２年６月１７日　　場所　：　福島市　福島県土地改良会館

・東北・北海道土地連農用地集団化等換地業務担当者会議　　２名出席

期日　：　令和２年９月１０日～９月１１日　　場所　：　山形市　山形県土地改良会館

・北海道・東北ブロック換地関係異議紛争処理実務研修会　　２名出席

期日　：　令和２年１０月１日～１０月２日　　場所　：　福島市　福島県土地改良会館

・第２回　福島県受益農地管理強化対策等業務検討会　　１３名出席

期日　：令和２年１２月１７日　　場所　：　福島市　福島県土地改良会館

・福島県受益農地管理強化委員会　　委員１１名書面表決

期日　：令和３年３月２９日

９．土地改良施設維持管理適正化事業の実績

土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱（昭和52年4月20日付け52構改Ｂ第600号農林事務次官通知、最終改正　平成29年3月31日付け28農振第2138号）

本事業は、資金を造成し、それを利用して土地改良施設の定期的な整備補修を行い、施設の機能保持と耐用年数の確保等に資することを目的として実施している。

本会は、全土連への拠出金の拠出、適正化事業実施者への交付金の交付に係る一連の事務及び技術的な指導を行った。

（１）資金拠出の実績　　（単位：千円）

加入期別（加入年度）	資金拠出団体数					資金拠出の明細					計
	土改区	農協	市町村	その他	計	土改区等拠出金額	地方公共団体補助金			国庫補助金相当額	
							県	市町村	計		
40期生（28年度）	3	0	0	0	3	9,000	9,000	0	9,000	9,000	27,000
41期生（29年度）	2	0	1	0	3	9,150	9,150	0	9,150	9,150	27,450
42期生（30年度）	5	0	0	0	5	8,544	8,544	0	8,544	8,544	25,632
43期生（元年度）	6	0	0	0	6	9,000	9,000	0	9,000	9,000	27,000
44期生（２年度）	2	0	1	0	3	8,280	8,280	0	8,280	8,280	24,840
計	18	0	2	0	20	43,974	43,974	0	43,974	43,974	131,922

（２）整備補修事業の実績　　（単位：千円）

加入期別（加入年度）	令和２年度 実施事業費					事業実施団体数	摘要
	交付金額	農林公庫借入	自己資金額	その他	計		
40期生（28年度）	27,000	0	3,000	0	30,000	3	
41期生（29年度）	27,450	0	3,050	0	30,500	3	
42期生（30年度）	25,632	0	2,848	0	28,480	5	
43期生（元年度）	27,000	0	3,000	0	30,000	6	
44期生（２年度）	24,840	0	2,760	0	27,600	3	
計	131,922	0	14,658	0	146,580	20	

10．農道台帳管理事業の実績

農道台帳について（平成２年３月２２日付２構改Ｄ第４６号構造改善局長通達）

土地改良事業により造成された道路の適正な管理及び改良を図るため、副台帳の管理、台帳記載内容の指導を行うと共に全土連等には、市町村別農道台帳記載数値の報告を行った。

①農道台帳管理計画（４８市町村）

副本の整理及び基礎数値の点検確認を行い、１０月に関係機関へ提出した。

（令和２年８月１日基準日）

農林事務所管内	管理延長（m）		延長の増減	管理団体数（管理／管内）	摘要
	令和２年度	令和元年度			
県　北	37,108	38,573	△ 1,465	4 ／ 8	
県　中	221,538	220,288	1,250	9 ／ 12	
県　南	276,786	276,786	0	9 ／ 9	
会　津	1,282,022	1,277,094	4,928	12 ／ 13	
南会津	8,646	8,646	0	2 ／ 4	
相　双	291,370	291,150	220	11 ／ 12	
いわき	103,749	93,000	10,749	1 ／ 1	
計	2,221,219	2,205,537	15,682	48 ／ 59	

②農道管理に関する関係機関との連絡調整
③農道台帳管理委員会・幹事会の開催（年１回）
幹事会　　期日：令和３年１月２７日　書面表決
委員会　　期日：令和３年２月２６日　書面表決

11. 土地連単独事業の実績

（１）２１世紀土地改良区創造運動の実績

２１世紀土地改良区創造運動は、土地改良区が果たしてきた役割を改めて見つめ直し、国民が期待する新たな役割に対する土地改良区の取組み方を、地域の人たちと一緒になって考え、行動して行くことを提案する運動である。以上の趣旨に基づき、一般の方々へアピールするため、水土里ネット福島自ら活動するとともに、土地改良区を側面から支援しながら下記事業を実施した。

〔主たる実施状況〕
①水土里ネット広報担当者会議
・令和２年５月２７日　　場所　：　書面会議（配布資料による）
（主たる議題）　令和２年度広報会議活動方針など
②水土里レポーターの登録及び委嘱　　県内各水土里ネットより５名委嘱　令和２年７月８日
③２１世紀土地改良区創造運動の広報・啓発
・令和２年４月～　　機関紙、ホームページ、ラジオにより随時行った。
・ホームページ「水土里の案内人」の維持・更新等

（２）資源循環型農業への取組みの実績

農業・農村に対しては、食料の安定供給や安全性の確保に加え、農業の自然循環機能を活かした有機性資源の利活用による環境にやさしい循環型社会の構築について、県民・消費者から強い要請・期待が寄せられている。

水土里ネット福島として、こうした要請・期待に応えるため県の指導を得ながら「環境と共生する農業」の普及・推進に向けての主体的な取組みとして、循環型農業の実現のため必要とされるコンポスト施設等の調査、設計、工事監理及び管理運営の一部について会員支援を実施した。

・汚泥の肥料原料としての安全性確認　　川内村（集排汚泥の放射能等分析）

（３）ＩＳＯ活動の実績

ＩＳＯ認証取得後１８年目を迎え、以下３つの基本方針「顧客満足の向上」「技術力・品質の向上」「当該仕組みの継続的改善」に基づき、農業農村整備事業を行う会員等の共同の利益を増進するため全職員一丸となって達成に向けて、取り組みを実施した。

〔主たる実施状況〕
・第１回内部品質監査実施　　令和２年１１月４日～１１月２０日

（４）発注者支援体制整備の実績

「品質確保法」が平成１７年４月１日に施行され、「発注者は公共工事の発注関係事務を適切に執行することにより、公共事業の品質確保に努めること」と定められたところである。

従って、本会においても平成２８年２月２６日付で東北農政局へ「農業農村整備事業発注者支援機関認定」の更新申請をし、平成２８年３月３１日付で認可されたところである。

公共事業の実施にあたっては、発注者責任の遂行が求められている。農業農村整備事業における発注者支援については、水土里ネット福島の組織・技術力を活用することが不可欠であると期待されており、このため、技術力の向上等を図るため発注者支援体制整備の推進を行った。

（５）ＣＡＬＳの研究実績

国及び都道府県の農業農村整備部局が協力して、農業農村整備事業の調査・設計・積算・施工・施設管理等の一連の段階における各種情報の電子化並びに共有化等の業務の効率化に取り組み、事業の透明かつ、有効的な実施を目的としてＮＮＣＡＬＳの研究に取り組み、水土里ネット福島としても情報の収集等研修に努めた。

・標準積算ｼｽﾃﾑＶer.3運用管理者講習会
運用管理コース　　令和２年７月１４日　本会１名受講　場所：オンライン受講
・標準積算ｼｽﾃﾑ研修会
令和２年８月２０日（会員等へ資料配付）

（６）再生可能エネルギー基金事業の実績

地域資源を活用して農山漁村の活力向上を図ることが必要であり、再生可能エネルギー発電を促進し、土地改良施設の維持管理費軽減に資することを目的として、基金を本会独自に造成し、無利子で融資することにより事業の推進を行った。

①再生可能エネルギー基金造成額　　400,000千円

②融資実績　（単位：千円）

区　分	①令和元年度まで		②令和２年度計画		③令和２年度実績		計（①＋③）		摘　要
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
融資額	7	140,625	3	100,000	0	0	7	140,625	母畑地区他６件
融資償還額	7	27,399	7	7,167	7	7,167	7	34,566	母畑地区他６件
融資償還残額	7	113,226			0	0	7	106,059	

（７）財務・会計実践向上研修の実績

会計方式を複式簿記方式へ移行する土地改良区を支援するため、特別研修会を実施した。

区　分	開催日程	期間（日間）	受講者数（人）	備　考
複式簿記導入促進特別研修会	－	－	－	新型コロナ感染防止対策のため、中止。（資料配付のみ）

12．土地改良金融対策事業の実績

本会規程土地改良基金業務方法書による（昭和３３年３月２３日創立総会議決）

①土地改良基金の造成、管理及び会員に対する融資保証、利子割戻、利子補給の業務を行った。

②会員が土地改良事業に要する資金の借入をする場合の金融機関に対する債務保証と利子の一部補給及び債務の継続期間中その会員の業務執行に対する指導を行った。

①土地改良基金造成実績　（単位：千円）

出資団体	出資金払込金額			取崩金額	計（①＋③－④）	摘　要
	①令和元年度まで	②令和２年度計画	③令和２年度実績	④令和２年度		
会　員	173,340	110	110	0	173,450	（会員の内訳）９７団体
福島県	41,000	0	0	0	41,000	
ＪＡふくしま未来	5,000	0	0	0	5,000	
県土地連	5,000	0	0	0	5,000	・市町村　145,840千円
計	224,340	110	110	0	224,450	・土地改良区　27,610千円

②融資保証実績　（単位：千円）

区　分	①令和元年度まで		②令和２年度計画		③令和２年度実績		計（①＋③）		摘　要
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	
融資保証額	2,078	12,567,128	1	14,000	0	0	2,078	12,567,128	
融資保証償還額	2,078	12,567,128	0	0	0	0	2,078	12,567,128	
融資保証償還残額	0	0	1	14,000	0	0	0	0	

③利子補給、利子割戻実績　（単位：千円）

区　分	①令和元年度まで	②令和２年度計画	③令和２年度実績	計（①＋③）	摘　要
利子補給金	90,901	30	0	90,901	
利子割戻金	75,576	520	0	75,576	
計	166,477	550	0	166,477	

13．土地改良区財政基盤強化支援事業の実績

福島県土地改良区財政基盤強化支援貸付制度実施要綱（元農整第６号R01.7.1付け）による。

経営改善等に取り組む土地改良区のうち、未収金により資金が不足している土地改良区に対し、経営基盤の強化を図るため、福島県より必要な資金を当会が借り入れし、未収金累計３００万を超え、かつ年間の経常賦課金の３割を越える改良区を対象とし、無利子貸付けを実施した。

・貸付計画　（単位：千円）

区　分	令和元年度まで		令和２年度		計		摘 要
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	
財政基盤強化支援貸付金	1	5,850	1	14,440	2	20,290	矢吹原土地改良区

・借入実績　（単位：千円）

区　分	令和元年度まで		令和２年度		計		摘 要
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	
財政基盤強化支援借入金	1	5,850	1	14,440	2	20,290	福島県より

・返済実績　（単位：千円）

区　分	令和元年度まで		令和２年度		計		摘 要
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	
財政基盤強化支援償還金	0	0	0	0	0	0	令和4年度より返済

14. 農家負担金軽減支援対策事業の実績

農家負担金軽減支援対策事業実施要綱（平成２３年４月１日付22農振第2304号農林水産事務次官依命通達）

本事業は、土地改良区の土地改良事業負担金の円滑な償還を図るため、融資に係る利子補給及び負担金の助成等を行い、農家の土地改良負担金の軽減と計画償還の一層の推進に資することを目的として実施している。

本会は、全国土地改良事業団体連合会から利子補給及び助成交付にかかる一連の事務委託を受け事業推進を図った。

①事務受託料　（単位：円）

区　分	受　託　額	摘　　要
事務受託料	2,530,000	全土連よりの事務委託

②利子補給･利子助成金交付実績　（単位：円）

事 業 別	融資対象件数（地区）	交　付　実　績			摘　要
		県	全土連	計	
負担金償還平準化事業	6	24,419,030	24,418,996	48,838,026	（雄国山麓地区ほか5地区）
利子補給金計	6	24,210,893	24,418,996	48,838,026	
担い手育成支援事業	1	5,977,000	5,977,000	11,954,000	（郡山東部地区）
利子助成金計	1	5,977,000	5,977,000	11,954,000	
合　　計	7	30,187,893	30,395,996	60,792,026	

※本事業の新規地区認定は終了している。

③経営所得安定対策等支援資金の借入及び償還実績　（単位：円）

事 業 別	融資対象件数（地区）	交　付　実　績			摘　要
		借入先（全土連）	償還先（全土連）	計	
水田・畑作経営所得安定対策等支援事業（借入）	－	－	－	－	
水田・畑作経営所得安定対策等支援事業（償還）	3	－	116,996,000	116,996,000	（新安積地区、駒形地区、隈戸川地区）
合　　計	3	－	116,996,000	116,996,000	

④利子補給・利子助成金交付実績　（単位：円）

事 業 別	融資対象件数（地区）	交　付　実　績			摘　要
		県	全土連	計	
経営安定対策基盤整備緊急支援事業	1	－	2,980,000	2,980,000	（郡山東部地区）
合　　計	1	－	2,980,000	2,980,000	

⑤会議等
・農家負担金軽減支援対策審査委員会　　期日：令和２年１２月２３日　持ち回り審査
〔主たる議題〕令和２年度土地改良負担金償還平準化変更計画について（１団体１地区）
・令和２年度農家負担金軽減支援対策事業担当者会議　３名出席
期日　：　令和３年２月２日　　場所　：　オンライン会議
〔主たる議題〕令和２年度農家負担金軽減支援対策事業についてほか

15. 水土里情報システム事業の実績
平成１８年度から２２年度にかけて、水土里情報利活用促進事業で整備した農地筆図・耕区図・デジタルオルソ・農業用排水施設等の農地情報図を水土里クラウドにより配信し、各農業関連の団体・機関等へ広く提供することにより、本県農業の持続的な発展および農村の振興等を目的とした多様な取組の円滑な推進を行った。

〔主たる会議・研修等〕
・次期水土里情報システムの構築及び保守サービス契約の締結に向けたWEB会議　２名出席
期日　：　令和２年１０月１６日　　場所：オンライン会議
・令和２年度第１回水土里情報システム2021構築業務会議　２名出席
期日　：　令和３年１月１５日　　場所：オンライン会議
・令和２年度全国水土里情報利活用促進会議第１回幹事会　２名出席
期日　：　令和３年１月２６日　　場所：オンライン会議
・令和２年度地理情報システム高度利用推進事業研修会　３名出席
期日　：　令和３年３月１９日　　場所：オンライン会議

16. 土地改良事業に関する調査及び研究
（１）土地改良事業業務研修会の開催（各支部毎）
・令和２年度農業農村整備事業担当者研修会（南会津支部）
期日：令和２年８月５日　　場所：南会津町役場会議室
〔研修内容〕土地改良区の現状と課題について　他

・令和２年度県北支部管内土地改良区役職員・市町村担当職員研修会（県北支部）
期日：令和２年９月３０日　　場所：福島グリーンパレス
〔研修内容〕施設診断について　他

（２）土地改良事業についての調査研究
各事業実績毎に記載済

（３）電算機による情報処理の調査研究
各事業実績毎に記載済

（４）参考資料の調査検討
各事業実績毎に記載済

17. 国または県の行う土地改良事業に対する協力
市町村、土地改良区が要望する経営体育成基盤整備事業等の新規採択地区の協力（計画書作成）と実施地区の実施設計及び全体計画変更等の設計書作成を行った。
また、国または県の主催するイベントに積極的に参加協力し、農業農村整備事業及び農業集落排水事業等の推進と啓蒙普及に努めた。

18. その他目的を達成するため必要な事業
（１）土地改良事業関係諸制度及び諸法令等の改善
要請活動に記載済

（２）土地改良事業実施に必要な予算の確保
要請活動に記載済

（３）土地良事業推進に関する陳情及び請願
要請活動に記載済

（４）関係官公庁及び友誼団体との連絡協調
各事業実績毎に記載済

（５）全国土地改良事業団体連合会の指示及び依頼に係る業務

各事業実績毎に記載済

（６）農業用用排水施設の賠償責任保険の事業の実績

①土地連の加入推進活動について

平成３１年３月に、次年度加入促進を目指して、保険概要と加入申込みを全会員及び水利組合に送付し、通知・推進活動を実施した。

②上記加入申込みに基づき、土地改良区等の加入手続きを行った。（下記の表のとおり）

令和２年度農業用施設賠償関係保険加入状況一覧表　　（単位：円）

保険種類		団体数	人員及び延長	保険料
A 農業用用排水路賠償責任保険		87	3,477.0km	1,526,680
B 土地改良施設保守管理中障害保険	Ⅰ型	43	511名	4,088,250
	Ⅱ型	26	116名	1,638,360
	計	(延べ) 69	(延べ) 627名	5,726,610
C 農業用用排水路清掃参加者傷害保険	A	36	11,941名	405,994
	B	28	1,740名	1,690,610
	計	(延べ) 64	(延べ) 13,681名	2,096,604
合計		(延べ) 220		9,349,894

（７）多面的機能支払交付金事業の実績

近年における農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている農業・農村の多面的機能の発揮に支障が生じている。

また、地域の共同活動の困難化に伴い、水路、農道等の地域資源の維持管理に対する担い手の負担が増大し、担い手の規模拡大が阻害されることも懸念される状況にある。

このような状況に対応するため、本会は、多面的機能を支える共同作業や地域資源の質的向上、施設の長寿命化のための活動への取組の推進指導及び支援を行うため、下記事業を実施した。

①活動組織の交付金事業への取組実績

区分	活動組織数	面積 (ha)	摘要
農地維持支払交付金	1,367組織	64,406	55市町村
資源向上支払交付金（共同活動）	1,018組織	54,453	50市町村
〃　（長寿命化）	204組織	11,993	26市町村

②推進協議会の活動実績

・令和２年度活動実施状況の合同確認　　実施期間：令和２年４月～５月
　　実施活動組織：１，３９９組織

・推進協議会ホームページの更新・管理

・事業制度説明会の開催　　実施期間：令和２年７月～令和３年３月、実施市町村：５町他

・令和２年度活動組織に対する中間指導　　実施期間：令和２年１２月～令和３年３月
　　実施活動組織：７５５組織

・「福島県多面的機能支払交付金優良活動表彰」の開催

多面的機能支払交付金を活用した地域で行う共同活動の優良事例について市町村からの推薦をいただき、以下の通り決定した。

１）表彰審査委員会の開催　　期日：令和２年１０月２７日　　場所：福島県土地改良会館
　　最優秀賞１組織、優秀賞２組織、特別賞３組織を決定した。

２）表彰式の開催　　期日：令和２年１２月２１日　　場所：福島県土地改良会館

・「ふくしま　むらの輝き２０２０」写真コンテストの開催

農村風景、地域ぐるみ活動の２部門に分けて広く募集した結果、以下の通り決定した。

１）表彰審査委員会の開催　　期日：令和２年１２月２１日　　場所：福島県土地改良会館
　　応募数：農村風景部門　１３８点、地域ぐるみ活動部門　３９点
　　以上の応募数の中から、最優秀賞1点（共通部門）、各部門から優秀賞2点、入選3点を決定した。

２）表彰式の開催　　期日：令和３年１月２７日　　場所：福島県土地改良会館